

科目名	建築フィールドワーク							年度	2024
英語科目名	Architectural Field Survey							学期	前期
学科・学年	建築設計科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	田野 耕平	教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		
【科目の目的】									
・家具から建築まで、様々な大きさのものを実際に体験し、観察することで建築の魅力を発見する。 ・その実体験したものを実測調査を行い図面に起こすことで、観察力、表現力、建築のスケール感など建築の基礎知識を学ぶことを目的とする。									
【科目の概要】									
人体寸法に始まり、家具の寸法、動作寸法、単位空間の標準寸法を、実測調査しながら寸法感覚を身に付けていく。 また有名建築に観に行き周辺環境や建築の空間を体験したり、見どころを発見する。									
【到達目標】									
A. 人体のスケールと家具のスケール感覚とを関連付けて理解することができる B. 動作のスケールと空間のスケールとを関連付けて理解することができる C. 外部での展覧会や建築見学を通して広い視野と実体験で建築を理解することができる									
【授業の注意点】									
様々な物や空間を実測するため、必ず各自で5 M程度の長さが実測できるコンベックスを準備すること。 評価はルーブリックにもとづいて行いにおいて評価を行う。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力				
到達目標 A	人体と家具の標準的なスケールを関連付けて理解し、空間設計に活かせるようになっている		人体と家具の標準的なスケールをそれぞれ理解できる		人体と家具の標準的なスケールを理解できていない				
到達目標 B	動作と空間の標準的なスケールを関連付けて理解し、空間設計に活かせるようになっている		動作と空間の標準的なスケールをそれぞれ理解できる		動作と空間の標準的なスケールを理解できていない				
到達目標 C	外部の展覧会や建築見学を通して、実体験と広い視野や興味を持つことができる		外部の展覧会や建築見学を通して、実体験を楽しむことができる		外部の展覧会や建築見学をしていないため、その重要性を理解できていない				
【教科書】									
なし									
【参考資料】									
資料プリント									
【成績の評価方法・評価基準】									
毎回の授業への取り組み姿勢、出席状況、成果品等で評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		建築フィールドワーク			年度	2024
英語表記		Architectural Field Survey			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	科目概要説明 第一課題 建築数学	科目の目的・内容および基本的数学を理解している	1 科目概要	科目の目的・内容を理解している	1	
			2 授業方法	他科目との関連や授業実施方法を理解している		
			3 建築数学のテスト	建築の学習に必要な基本的数学を理解している		
2	第二課題 スケール	人体寸法を計測し図示できる	1 動画鑑賞	イームズ動画「POWERS OF TEN」を観て感想を述べる	2	
			2 三角スケール	三角スケールの使い方を理解している		
			3 人体寸法	自分の身体の各部寸法を計測し、図示する		
3	第三課題 展覧会レポート	建築展覧会を見学する	1 建築展覧会の見学	GW中に展覧会を見学する	2	
			2 写真とメモ	自分が気になった作品展示物を写真に撮りメモする		
4		スケッチレポートの鑑賞会と講評	1 鑑賞会と講評	展覧会のスケッチレポートを鑑賞し合う	2	
			2 ブラッシュアップ	スケッチレポートをブラッシュアップし提出する		
5	第四課題 カップの実測	カップを計測し実寸大の図面を描く	1 実測	普段使用しているカップを実測する	2	
			2 図面完成	上面図・正面図・側面図・断面図を1/1で製図する		
6	第五課題 椅子とテーブルの実測	ラウンジの椅子とテーブルを実測し図面を描く	1 実測	ラウンジの椅子・テーブルを実測する	2	
			2 図面下描き	上面図・正面図・側面図・背面図を1/10で下描きする		
7		ラウンジの椅子とテーブルの図面を描く	1 図面作成	上面図・正面図・側面図・背面図を1/10で製図する	2	
			2 完成	図面を完成し、提出する		
8	第六課題 MUJI HOUSE「陽の家」レポート	「陽の家」を見学する	1 建築物の見学	MUJI HOUSE「陽の家」の実物を見学する	2	
			2 写真とメモ	自分が発見したデザインを写真に撮りメモする		
9		「陽の家」のレポートを作成する	1 MUJIの動画	無印良品のコンセプト動画を鑑賞し理解する	2	
			2 スケッチレポート	スケッチレポートを作成する		
10	第七課題 家具の標準寸法とアイソメ	ダイニングセットとソファセットのアイソメ図を描く	1 家具の標準寸法	1/30三面図に三角スケールで計測した寸法を記入する	2	
			2 標準寸法と動作寸法	家具の標準寸法とその動作寸法を理解する		
			3 アイソメ	1/30アイソメで家具の立体図を描く		
11		ベッドとシェルフとワードローブのアイソメを描く	1 家具の標準寸法	1/30三面図に三角スケールで計測した寸法を記入する	2	
			2 標準寸法と動作寸法	家具の標準寸法とその動作寸法を理解する		
			3 アイソメ	1/30アイソメで家具の立体図を描く		
12	第八課題 トイレの実測	学生用トイレを実測する	1 実測方法の解説	空間の実測の方法・手順を理解する	2	
			2 トイレ全体の実測	学生用トイレの全体を実測しメモする		
			3 トイレ部分の実測	学生用トイレの各部分を実測しメモする		
13		学生用トイレの平面図を描く	1 全体の平面図	学生用トイレの全体の平面図を描く	2	
			2 部分の平面図	学生用トイレの部分の平面図を描く		
			3 寸法線	寸法線を描きながら寸法体系を整理する		
14		学生用トイレの展開図を描く	1 全体の展開図	学生用トイレの全体の展開図を描く	2	
			2 部分の展開図	学生用トイレの部分の展開図を描く		
			3 寸法線	寸法線を描きながら寸法体系を整理する		
15	第九課題 就活ドリル確認テスト	就活ドリルの確認テストをする	1 就活ドリルの学習	就活ドリルで国数英の学習をする（夏休み課題）	1	
			2 確認テスト	就活ドリルから抜粋した確認テストをする		
			3 解説・答合わせ	問題の解法を解説し答合わせと自己検証をする		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等